

会 報

新 春 号

《第387号》



目 次

1 新年ご挨拶	会 長 瀬戸本 淳	1頁
2 平成30年新春メッセージ ～未来への扉を拓く～	兵庫県知事 井戸 敏三	2頁
3 新年ご挨拶	役 員 一 同	3頁
4 見学研修報告 講演 『ピッコロシアター・ピッコロ劇団について』	ピッコロシアター館長 大鳥 裕士氏	4～7頁
5 お知らせ、花だより		8～9頁
6 広報コーナー	三田建設技能研修センター 総合資格 準会員設置要綱 兵庫県住宅再建共済制度	10頁 11頁 12頁 13頁

平成30年1月1日

次代を築くヒューマン・ネットワーク

一般社団法人**兵庫県建築会**





新 年 ご 挨拶

会 長 瀬 戸 本 淳

明けましておめでとうございます。兵庫県建築会及び関係団体の皆様におかれましては、益々のご発展、ご活躍のご様子、心よりお慶び申し上げます。

兵庫県建築会は、昨年、無事に創立 70 周年記念事業を終えることができました。これも皆様の多大なご支援のおかげと心より感謝いたしております。本当にありがとうございました。

記念講演会では改修された兵庫県公館の一般参加の見学会に続き、兵庫県立美術館の蓑豊館長に「建築がまちを変える」という演題で語っていただきました。コロンバスの建築を中心に、環境がいかにかに子供を育てるかの実例紹介、幸福を生む建築を目指すべき、という力のこもったご講演でした。

東急 REI ホテルでの創立 70 周年記念式典では、井戸敏三兵庫県知事、久元喜造神戸市長、川嶋実兵庫県建設業協会会長からご祝辞を、また、県下の業界の健全な発展に努めた功績ということで兵庫県建築会に対して、井戸知事より表彰状を賜りました。この栄誉は大きな励みとなります。永年、当会に貢献していただいている会員皆様への感謝の表彰に続き、植木美帆さんのチェロと松本吉夫さんのギターによる、素晴らしい記念演奏会が催されました。記念祝賀会では、荒木一聡兵庫県副知事、蓑豊館長からご祝辞を賜り、竹村章名誉顧問の乾杯で、華やかに宴を執り行うことができました。

また 70 周年記念誌におきましては、井戸知事より、県下建築各界を結び、行政とのパイプ役となつて、まちづくりの先導的な役割に期待すると、また久元市長からは、神戸 2020 ビジョンに対して一層のご協力を、とのお祝いのお言葉をいただきました。各方面の方々からの丁寧なご祝辞、会員の皆様からもたくさんのお重なる玉稿を頂戴し、大いに誌面を充実させることができました。心よりお礼申し上げます。発行にあたり、広告掲載に絶大なるご協力をいただきました関係団体様にも厚くお礼申し上げます。

70 周年事業の締めくくりとして、「イタリア・フィレンツェ」記念海外研修旅行を、石田邦夫委員長の元、無事に楽しく終えることができました。随時ご報告させていただきます。

さまざまな 70 周年事業を推進していくにあたり、事務局には多大な業務処理を長期間にわたって強いることになりましたが、培ったネットワークも活用してこの難局を乗り切ってくれました。事務局始めご支援の皆様心より感謝いたしております。

次の 80 周年に向けて、課題は山積みですが、ぜひ皆様と共に地域の安全安心、幸せを生む建築文化の発展に寄与するため、ヒューマンネットワークを大切に、仲良く、楽しく、大いに夢を語り合い、兵庫県建築会を発展させていきたいと考えています。

今後も兵庫県建築会に一層のご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝ご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



平成30年新春メッセージ
～未来への扉を拓く～

兵庫県知事 井戸敏三

新年あけましておめでとうございます。

兵庫県政 150 周年、2018 年の幕が開きました。1868 年、後に近代日本の発展を牽引する神戸港の開港に続いて兵庫県が発足し、150 年となります。

今年は、本県の行財政構造改革の目標年でもあります。阪神・淡路大震災や経済不況で危機に陥った財政の立て直しに着手して 10 年。最後の仕上げの時が来しました。

この大きな節目を新しい兵庫づくりへの転換点にしなければなりません。

これまでの 150 年は成長の時代でした。これからは成熟の時代です。人口は 50 年以上、100 年近くは減少します。経済も右肩上がりの拡大は見込めません。一人ひとりが夢の実現や豊かな時間の過ごし方を今以上に求める時代になるはずです。

今後も活力に満ちた兵庫であり続けるため、人口減少、少子高齢化に適応しながら、新たな価値観や県民が求める多様な生き方、働き方に対応できる地域を創っていく。2018 年、そのための新たな挑戦を始めます。

第一に、未来への道筋を描く。兵庫の進むべき方向を県民と共有するため、10 年後のめざす姿と、持続可能な県政運営の枠組みを示します。

第二に、少子高齢化への対応。安心して子どもを産み育てられる社会づくり、誰もが生きがいを持って長寿を全うできる社会づくりを進めます。

第三に、次代を担う人づくり。人工知能に置き換えられない創造力や感性を伸ばす教育に力を入れます。大人の学び直しや柔軟な働き方ができる環境も整えます。

第四に、元気な地域づくり。次世代産業の育成、農林水産業の基幹産業化、国内外との交流や芸術文化・スポーツによる賑わいの創出に取り組みます。

第五に、社会基盤の充実。活発な社会経済活動の基礎になる高速道路などの整備を進め、近い将来起こるとされる巨大災害への備えにも万全を期します。

ふるさとを愛する県民の皆様と共に兵庫県政 150 年を機に新しい地域づくりのスタートを切る。さあ、力を合わせて未来への扉を開きましょう。

兵庫県 150 年迎え 新しいふるさとづくり 持続目指さん



謹賀新年

今年もよろしく申し上げます



旧年中は70周年記念式典、記念誌の発行をはじめとした事業運営に会員及び関係者の皆様には格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本年も皆様の期待に応える事業運営に心がけてまいりますので、一層のご支援ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成30年元旦

名誉顧問	竹太	村田	章敏	郎邦	会 長	瀬戸本	淳 夫	参 与	渡 川	邊 端	勝 宏	幸 幸
顧問	北水	浪埜	邦 浩	昭 人	副 会 長	石 小	邦 正	渡 川	木 村	村 利	利 光	
	井宗	埜野	義 潔	実 明	専務理事	大谷	弘 純	幹 事	勝西	野内	聡一郎	高 忍
	川高	嶋橋	伸 芳	信 三	理 事	岡 山	澄 彦		田 瀨	中 尾	茂 夫	武 真
	高山	代本	亮 肇		監 事	平 和	康 一郎		前 宮	川 崎	健 修	一 樹
	山 棚	田				北 矢	保 好		池 谷	内 口	正 壽	一 豊
						河 野	孝 照		坂 井	川 井		
						山 立	潤 聖					
							充					

— 役員一同 —



月例会講演概要

『ピッコロシアター・ピッコロ劇団について』
兵庫県立尼崎青少年創造劇場(ピッコロシアター)
館長・(公財)兵庫県芸術文化協会業務執行理事
大鳥 裕士氏

平成29年11月に行いました見学研修及び講演会について、前回では尼崎21世紀の森を報告しましたが、今回は「ピッコロシアター見学及び講演会の概要について報告を行います。

〈兵庫県立尼崎青少年創造劇場(ピッコロシアター)の見学趣旨〉

兵庫県立尼崎青少年創造劇場は、次代を担う青少年たちが自由な創造活動を通じ友愛と、明るい未来を切り開く“心の劇場”として、昭和53年に誕生しました。以来、鑑賞劇場や実技教室、文化セミナーをはじめとした個性と魅力あふれる事業を展開し、「ピッコロ演劇学校・舞台技術学校」を開設するなど、地域の文化創造を支える人材の育成を行ってきています。

現在でも、演劇側からの使いやすい劇場のトップレベルにあり、その設計コンセプト、施設計画の視察研修を行いました。

〈大鳥館長講演概要〉



講演風景



1 ピッコロシアター・ピッコロ劇団の事業のコンセプト

このシアターは、劇場、劇団、ソフト事業の三要素が揃っていることに存在意義がある。これを具体的に説明すると次のとおりである。

- ①地域における舞台創作等の青少年創造活動や交流の場、優れた舞台芸術鑑賞機会の提供
 - 青少年の創造活動に資する劇場施設の提供
 - 地域の文化団体等の発表・交流の場提供
 - 優れた舞台芸術鑑賞の機会の提供
- ②青少年・子ども・ファミリー向けの参加型事業の展開

- 幅広い世代が古典技能や舞台芸術に理解を深める機会の提供
- ③表現創造活動などの普及促進
 - 学校現場、地域での表現創造活動の普及や創造活動活性化のための体験機会の充実等
 - ④地域に根ざしたピッコロ劇団事業の展開
 - 劇場付随の県立ピッコロ劇団による良質な公演活動の継続、広域的な地域間文化交流

2 機能と事業概要

事業コンセプトを具体化した事業が次のものである。

① 優れた舞台芸術の提供

ア「ピッコロシアター鑑賞劇場」

- 文学座を中心にしたプロの劇団による鑑賞機会の提供。初代館長の山根淑子氏と文学座との関係から現在も深い繋がりがある。

- 乳幼児向けの舞台の鑑賞機会の提供としてのシアタースタート事業

- 古典芸能系

- 桂米朝一門による落語会。昭和53年の開館し、昭和54年には桂米朝による独演会が公演された。以来、シアターは歩を共にしてきた。現在も、弟子4グループが継続して活動している。

- 若手音楽家による室内楽

- 大阪音大のOB、若手プロを中心に活用されている。

イ「ピッコロ劇団公演」

ピッコロシアター専属の演劇集団・ピッコロ劇団による公演。



舞台公演(ピッコロわくわくステージパンフより)

② 舞台芸術の人材育成

ア「ピッコロ演劇学校」

- 開館5年後に、人材育成をテーマに本科、研究科を開校。

イ「ピッコロ舞台技術学校」

- 開館14年後に開校。プロの技術者により、週

2回の夜間を基本に、1年程度の期間トレーニングする。

ウ「ピッコロフェスティバル」

8月の開館記念日を中心に、地域の創作グループに劇場施設を無償提供する。

③ 舞台芸術の普及啓発

ア「おでかけステージ」

ピッコロ劇団が県内小学校で公演

イ「わくわくステージ事業」

中学生にピッコロシアターで大人向けの作品を鑑賞体験してもらう。

ウ「あつまれピッコロひろば」

小学生以下を対象とした演劇ワークショップ。

エ「演劇指導/演劇WS」

行政機関も含め、大学から高等学校、小学校での演劇指導やワークショップ

オ「文化セミナー」

舞台芸術に関する様々な分野の専門家による芸談、解説等の講座提供。

等々の事業にピッコロシアター資料室を加えて、全体事業を構成している。

3 ピッコロシアター資料室

プロからアマチュアまで演劇台本をそろえた資料室。国内的にもユニークな施設で、西日本で一番、ほかの大学と比べても一番充実した施設と思う。書籍、資料は26,000点。中、高、大の演劇部がピッコロでの上演台本が過去20年分700冊以上保管。



資料室：中学生が台本を整理中

4 これまでのあゆみ

昭和53年に開館し、来年は40年を迎える。この間のシアター事業の推進に多大な貢献をいただいた方々を紹介する。

①初代館長：山根椒子氏

(S53年8月～H6年3月)

山根氏は、大阪で戦後の新劇活動を一手に世話をされた方。劇場建設にあたり、当時の坂井知事の計らいでスカウトし、創設から24年に亘り就任され、劇場運営の礎をつくっていただいた。

人材育成の観点から、昭和58年4月「ピッコロ演劇学校(定員40名)」を開校し、翌年には主役育成のための「研究科」をつくり、平成4年にはピッコロ舞台技術学校を開校した。

そして、人材育成が進み、舞台を志す者のため、創作表現の場として全国初の県立の「兵庫県立ピッコロ劇団」を平成6年4月に創立した。

②初代劇団代表：秋浜悟史

(H6年4月～H15年3月)

関西での人材育成に随分貢献された方で、大阪芸大舞台芸術学科の科長、宝塚北高等学校演劇科開設をされた。

先生の作ったピッコロ劇団には先生の薫陶を受けた若者が多数入り、20人でスタートした歴史がある。

③2代目劇団代表：別役 実

(H15年4月～H21年3月)

日本を代表する劇作家の別役 実氏が就任され、6年間ピッコロ劇団の代表を務めていただいた。

別役氏の演劇は不条理劇と言われ、理不尽なこと、筋のおおらないこと、説明のつかないことを描く。戯曲、童話、エッセイ、評論など多彩な著作で知られる。

劇団は、別役氏の書き下ろし「風の中の街」で紀伊国屋演劇賞団体賞を受賞した。

④現劇団代表：岩松 了

俳優、演出家、劇作家でマルチなタイプの方。現在に至っている。

5 主な受賞歴

平成26年4月に創立20年を迎えた劇団は、文化庁等全国的な評価を受け、数々受賞作品がある。

文化庁芸術祭賞優秀賞を9年、19年、25年度と受賞した。

平成25年度 第68回文化庁芸術祭賞
〔演劇部門〕芸術祭優秀賞

ピッコロ劇団第47回公演

間違いの喜劇

～現夢也双子戯劇(うつつはゆめふたごのたむむれ)～

作 ウィリアム・シェイクスピア

翻案・上演監督 喜志哲雄/演出 孫高宏



25年度受賞作「間違いの喜劇」

原作:シェイクスピア
(ピッコロわくわく
ステージパンフより)

6 ピッコロ劇団の活動

ピッコロ劇団は、演劇公演をし舞台鑑賞をしてもらうことが基本的な活動だが、学校での演劇指導や地域交流活動にも力を注ぎ、学校教育、社会人も含めた人材育成、コミュニケーション力や表現力など、演劇による人材育成に貢献し、学校教育を補完してきている。

また、阪神・淡路大震災で文化の力が人々の大きな励みになることを経験し、演劇・文化は一種の公共財と理解し、東日本大震災後、被災地のアーティスト・劇場との交流を続けている。

7 ピッコロシアター施設の特徴

① 施設

劇場は3つのホールと練習室、展示室、資料室で構成されている。

大ホールは、「舞台袖や舞台奥を含めると、舞台が客席の2倍の広さを持つという使いやすさが自慢のホール。1998年には『全国で最も演じやすく、見やすい劇場』と評価され、演劇人が選ぶ日本の劇場ベスト1に輝きました。」と、小学館の演劇の季刊雑誌「セリフの時代」9 8年春号に紹介された。

これは、同誌が演劇関係者に全国の施設を、『アクセス、客席、搬入、料金、楽屋、舞台、利用規則、担当者、その付属施設等』についてアンケート調査をした結果、当館は、『搬入口、楽屋、舞台』が全国でナンバーワン、『客席、料金、構造、担当者』が高い評価であり、これらの総合評価で全国1位になった。

施設計画のコンセプトが、「アマチュアが創作公演などをするのに使いやすい施設」であったこと



上・ホール図面 下・舞台見学風景

が、演劇人の目からも評価されたものと理解している。このため、40年を迎える中、メンテナンスを適切にし、施設の維持に努めている。



ピッコロ劇団稽古場見学風景

② ピッコロの人材育成

「ピッコロ演劇学校」は、演劇・創作舞台をつくりたい人々を育てているが、そのみでなく地域の文化活動のリーダーとなり得る人材を育てようと運営している。基本的には1年だが、2年、3年、4年と希望者は在学でき、事業開設以来1,780人が学び、学校の先生になっている人も多い。

「ピッコロ舞台技術学校」は、美術、照明、音響のコースがあり、実際の劇場設備・劇場機材を使ってプロの技術者による指導で実践に徹し養成しており、これまでに722人が学んできた。全国のホールで働く技術者を数多く輩出している。

演劇学校の受験資格は基本的に35歳までだが、先生で技術を磨きたい人、地域で活動している方々には入学を認めている。

両学校とも、劇団員の技術、指導力が成長し、現在、演劇学校の本科、研究科とも、主任講師はピッコロ劇団員である。

また、舞台技術学校は、美術・照明・音響のプロに委嘱しているが、劇団員でもその補助ができるレベルにある。

③ ピッコロの事業展開

ピッコロシアターがあって、ピッコロ演劇学校・ピッコロ舞台技術学校やピッコロ劇団員で人材を育成し、育てられた人材が指導者になる。それが相互に循環し事業運営ができています。

劇団ができて23年目となり、この事業手法が軌道に乗ってきた。このようなモデルは、兵庫県以外にはないため、我々としてはこの事業の適切な運営に努めている。

芸術文化センターは管弦楽団を持ち創作を発信する、ピッコロシアターはピッコロ劇団により舞台上で演劇表現をする。

こういう形で、創作集団と施設を運営しているのは、兵庫県以外には本当に少ないのが実情である。

④国の支援

文化庁所管に「劇場・音楽堂等の活性化に関する法律」がある。その法律をベースに、文化庁が28億円の財源をもって、全国の劇場、音楽堂の事業内容に様々に支援をしている。

その中で最も充実した支援が特別支援事業で、全国の15施設にその補助を行っている。兵庫県は、芸術文化センターとピッコロシアターが対象となっており、2カ所を受けているのは、東京都以外にはない。

ピッコロシアターは、国内の大規模な東京のサントリーホール、世田谷パブリックシアター等豊富な事業メニューをもって運営している施設とほぼ同様に、文化庁から活動の充実に対して評価され、支援をいただいている。

8 おわりに～兵庫県県の文化行政

ピッコロシアターの活動を紹介してきましたが、音楽と異なり演劇はなかなか風が向かない、市場規模が小さいという実情は否めませんが、このような劇場がこの兵庫県の端っこにあって、なかなか充実した事業ができていくということを、ご記憶いただき、「芸術文化立県ひょうご」の推進にご支援ください。

どうもありがとうございました。

講演『撮影探訪 自然の彩』

『続いては、事務局からの要請に係る私の趣味の話となります。』

そもそもは、私が、井戸知事の後援会「新生兵庫」の機関紙に「撮影探訪いろいろの記」を書いたのが目に留まり、その話をしてほしいとの依頼を受けました。』

大鳥館長から、今回の見学と講演のきっかけとなった経緯をそのように説明され、長年かけて撮りためた「自然の彩」作品を本当に数多く準備いただき、それぞれの解説をいただきました。

大鳥館長には大変お忙しい中を、見学研修に当たって機関誌寄稿の文書を加筆修正され講演資料として提供いただきました。

これを更に随筆として執筆されていますので、この掲載についてご了解いただき、その上で会報別冊として掲載を予定していますので、これにより講演『撮影探訪 自然の彩』の概要報告に代えさせていただきます。

「自然の彩」作品群



《お断り》 連載の「神戸秘話」及び「鉄道秘話」につきましては、新春号の誌面の都合で休載させていただきますのでご了承ください。

お知らせ

◎ 表彰 ※敬称略

○平成29年度兵庫県優秀施工者賞

表彰日 平成29年12月5日

会場 兵庫県公館

※木皿 雄介 (丸正建設(株))
小濱 栄樹 (淡路土建(株))
税本 裕也 (株新井組)
佐々木 晋 (株新井組)
中西 正矢 (前川建設(株))
平野 昇 (株川嶋建設)
※村田 龍也 (株ノバック)
山本 敏男 (株柄谷工務店)



○平成29年度兵庫県若手優秀施工者賞

表彰日 平成29年12月5日

会場 兵庫県公館

福井 俊平 (株川嶋建設)



○第19回人間サイズのまちづくり賞

表彰日 平成29年12月21日

会場 兵庫県公館

知事賞 <まちなみ建築部門>

ソーシャルデザインリガレッセ看護小規模
多機能型居宅介護事業所 (豊岡市)
施工者: 株川嶋建設



受賞の皆様にはおめでとうございます。

今後とも技術の向上に研鑽され益々のご活躍をご
祈念申し上げます。

◎ 行事予定

1 新春会員交流会兼第462回月例会

日時 平成30年1月11日(木)

17時30分~19時30分

会場 神戸三宮東急REIホテル

マリンバ演奏

開宴にあたり新年の祝賀演奏を行います。

奏者 間瀬 尚美氏

越川 雅之氏

2 平成30年2月(第463回)月例会

日時 平成30年2月15日(木)

12時00分から14時00分

会場 西村屋和味旬彩

テーマ 再生可能エネルギーの現状と課題

~あわじ環境未来島構想の現状について~

講師 真継 博氏

NPO法人低炭素未来づくりフォーラム

ム理事兼事務局長

ご案内中です。ご参加よろしくお願ひします。

3 平成30年3月(第464回)月例会

日時 平成30年3月15日(木)

12時00分から14時00分

会場 神戸三宮東急REIホテル

テーマ 「おもだち」と「かんばせ」

講師 岡田 嘉夫氏

画家

1月中旬にご案内の予定です

◎ 準会員制度の創設

12月7日に開催した平成29年度第5回理事
会において、「準会員」の設置について提案し承認
されました。これは、入会の検討に際し、事前に月
例会等の事業運営を確認しておきたい等の意向を
踏まえて、その確認期間として準会員の制度を設
置したものです。入会紹介にご活用下さい。

準会員の期間 原則1年間とし、1年内に正会
員の手続きを行う。

行事参加 月例会、新春交流会等の事業に参
加することができるものとし、総会も
同様であるが議決権は有しない。

会費 年5万円とし、後期入会はその2
分の1とする。

施行日 平成29年12月7日

準会員設置要綱 本会報の12頁に掲載

準会員入会者紹介

*敬称略

(株)APEX設計 代表取締役 渥美 充広

(株)創建設計事務所 代表取締役社長

佐川 圭

各種事業参加等ご協力よろしくお願ひします。

◎ 花だより のじぎく (県花)

誌面の都合でたよりが遅くなりましたが、「県花・のじぎく」を11月17日に姫路市大塩町の「のじぎくの里公園」や「馬坂峠の群生地」を見学してきましたので報告します。翌年の参考にしてください。



野路菊は明治17(1884)年植物分類学の父・牧野富太郎博士によって命名され、大正14(1925)年、博士が大塩に来て、野路菊の大群落地を発見。日本一の群落地と博士の折り紙付き、全国に知られ有名になり、昭和30(1955)年、兵庫県は県花に指定する。

ひょうご環境創造協会
兵庫県・姫路市

「のじぎくの里公園」の案内と満開ののじぎく

昭和60年兵庫県公館が改築され、庭園の植栽に「のじぎく」を入れるように当時の坂井時忠知事から指示がありました。管財課で財産管理を担当していた私は、業務応援として検討に加わり、一度本物の「のじぎく」を見ようと姫路市大塩町まで出かけました。その頃は、この公園はなかったと思いますが、田んぼの傍らの自生地ですべてその様子を見ました。

造園業者に植栽の検討を依頼していたのですが、業者からは「背丈が長く、倒れて地を這うように育つ」とかで、「自立型にするには茎を短くしていく改良を必要とし、時間がかかる。」ということで結果は不採用となったいきさつがあります。

確かに自生地ではその印象でしたが、このような群生をみておれば別の結論が導かれていたかもしれません。

公館の1階大会議室のシャンデリアや床の絨毯の様子が「のじぎく」をデザインしたものとなっていることは昨年の70周年記念講演会でご覧になっていると思います。このような拘りを考えれば、もう少し植栽方法を検討させればよかったかも知れません。

そのような思い出のある「のじぎく」ですが、35年ぶりの訪問でした。

のじぎくに黄色の花が混じっていますが、これは「キバナノジギク」で、やはり牧野博士が昭和5年(1930)に、大塩に来られたとき、のじぎくの黄花をつけたものを発見し、命名されました。

(同公園内案内板より) 周辺は日笠山連山のハイキングコース、お弁当持参でいかがでしょうか。



のじぎく群生地：馬坂峠

◎事務局便り

明けましておめでとうございます。今年の干支は「戌」、転じて「犬」。人間の生活に最も身近な動物で、我が家でも老人二人の生活に潤いと癒しを与えてくれています。元の字の「戌」は「滅」をさすものの、これは草木が枯れるとの意ではなく、季節の変化を受け入れ休眠し、“新しい命を育み”、次の亥年に命の糧と力を委ねようとするものとか。しっかりと根を下ろした運営に心がけてまいりましょう。本年もよろしくお祈りします

事務局 : 谷 純夫、石井滝実子
電話 : 078-996-2851
FAX : 078-996-2852
Email : archit-k@axel.ocn.ne.jp

《 三田建設技能研修センター 》

あなたの素晴らしい技能を国が証明してくれます。

2018 1級技能士 資格取得講座 [通学制][通信制]

先着順で受付!!

ネット予約も受付中!!

鉄筋施工
型枠施工
とび
配管

土曜開講あります!

修了すると技能検定のうち **学科試験** が **免除** されます。

科目	募集定員	開講日・期間	受講料
通学制	鉄筋施工	開講/平成30年5月16日 0月5日まで毎週水曜日(全15回)	36,000円(46,200円)
	型枠施工	開講/平成30年5月12日 0月8日まで毎週土曜日(全15回)	
	とび	開講/平成30年10月20日 平成31年2月9日まで毎週土曜日(全15回)	40,100円(50,400円)
	配管	開講/平成30年4月14日 0月9日まで毎週土曜日(全18回)	

科目	募集定員	開講日・期間	受講料
通信制	鉄筋施工	開講/平成30年5月1日 平成31年2月まで毎月1回通信制(全9回) スクーリング 平成31年2月15日~17日(3日間)	39,000円(49,300円)
	型枠施工	開講/平成30年5月1日 平成31年2月まで毎月1回通信制(全9回) スクーリング 平成31年2月22日~24日(3日間)	
	とび	開講/平成30年5月1日 平成31年2月まで毎月1回通信制(全9回) スクーリング ①平成31年2月 1日~ 3日(3日間) ②平成31年2月15日~17日(3日間) ③平成31年3月 1日~ 3日(3日間)	44,200円(54,500円)
	配管	開講/平成30年4月1日 平成31年2月まで毎月1回通信制(全10回) スクーリング 平成31年2月22日~24日(3日間)	

☆受講料()内は、雇用保険に加入されていない場合の受講料です。
 ☆受講料には消費税が含まれています。消費税増徴が高産された場合はそれに伴い受講料が改定されます。
 ☆先着順で受付し、定員になり次第受付終了します。
 ☆受講申込状況など最新の情報は当センターのホームページをご覧ください。

- 7年以上の実務経験があれば1級技能士 技能検定にチャレンジできます!
- 通信制を活用すると、3日間のスクーリングの来所のみ。あとは自宅OK!
- 1級技能士は高技能者となるための前提資格となります!
- 実技検定受検の対策として実技検定受検前講習(鉄筋・とび・配管)を開講するので安心!
- 助成金を活用すれば更にお得!

1級技能士
(国家検定資格)
とは?

技能検定は、働く人たちの持っている技能を一定の基準によって評価する国家検定制度です。1級技能士合格者には、「厚生労働大臣」の合格証書が交付され、1級技能士の称号が与えられます。なお、1級技能士資格を得るためには、学科試験と実技試験に合格する必要があります。

当センターでは実技試験合格のための直前講習も行っています。

三田建設技能研修センター

職業訓練法人 近畿建設技能研修協会

〒669-1544 兵庫県三田市武庫が丘6丁目1番地 TEL (079)564-4745 FAX (079)564-6058

ホームページ/ <http://www.kensetsu-sanda.ac.jp> Eメール/info@kensetsu-sanda.ac.jp

《総合資格学院》

1級建築士試験 学科試験も設計製図試験も「日本一」の合格実績

平成29年度 1級建築士学科試験 全国合格率4.346%中、総合資格学院52.607% 合格率占率92.7%、平成29年度 1級建築士設計製図試験 全国合格率3.360%中、総合資格学院52.145% 合格率占率93.7%

建築士合格をめざすなら圧倒的合格実績の総合資格学院で！

No.1
兵庫県
合格者占有率

平成29年度 1級建築士 設計製図試験

兵庫県 合格者占有率

兵庫県合格者 111名中
当学院現役受講生 **66名**

59.5%

出学者
試験
実働生

平成29年度 学科・設計製図試験

兵庫県 ストレート合格者占有率

(平成29年度
学科・設計製図)

58.5%

兵庫県ストレート合格者 53名中
当学院現役受講生 **31名**

※兵庫県合格率は、(公)建設技術教育普及センター発表によるものです。※全国・兵庫県の合格率、ストレート合格率は、(公)建設技術教育普及センター発表に基づき算出。※学科・製図ストレート合格者とは、平成29年度1級建築士学科試験に合格し、平成29年度1級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。※当学院の合格実績には、試験受験のみの受験生、教材購入者、資料の提供提供者、過去受講生は一切含まれておりません。(平成29年12月21日現在)

無料 **講座説明会・体験学習会** **随時実施中!**

実績が証明した当学院講座の品質をぜひ体験してください

1級・2級 建築士	構造設計1級建築士	設備設計1級建築士
1級・2級 管工事施工管理技士	1級・2級 建築施工管理技士	1級・2級 土木施工管理技士
建築設備士	宅地建物取引士	インテリアコーディネーター



1 級 ・ 2 級 建 築 士

願書代 **0円** **願書** 取り寄せサービス **実施中!**

毎年ご好評をいただいている、**無料の願書取り寄せサービス**。ご友人の分や、会社の分のお取りまとめ等も承ります。当学院が願書をお渡しするので、**入手し忘れ心配無用。**

お申込み・ご相談は神戸校までお電話、またはメールにて送信ください

神戸校 tel.078-241-1711 mail.kohbe@shikaku.co.jp

QRコードでメールアドレス簡単入力





総合資格学院

兵庫県神戸市中央区雲井通4-2-2 マークラー神戸ビル 3F

神戸校 TEL.078-241-1711

おかげさまで「1級建築士合格率日本一」を達成し続けています。これからは有資格者の育成を通じて、業界の発展に貢献してまいります。

総合資格学院 学院長 

スクールサイト <http://www.shikaku.co.jp> 総合資格 検索

ホームページ <http://www.sogoshikaku.co.jp>

Facebook → 「総合資格 学」で検索!

《 準会員設置要綱 》

8 頁関連

一般社団法人兵庫県建築会準会員設置要綱

（目的）

第1条 □ この要綱は、一般社団法人兵庫県建築会（以下「建築会」という。）定款第5条に規定する正会員に準ずる会員（以下「準会員」という。）の活動内容、準会員の資格の得失及び経費の負担に關して必要な事項を定めるものとする。

（準会員の対象）

第2条 □ 準会員は、建築会の活動趣旨に賛同し、正会員とともに建築会の発展のために活動を行うことを志望する団体又は個人とする。

（準会員の入会）

第3条 □ 準会員として入会しようとする者は、入会申込書（別紙様式1）を会長に提出し、理事会の承認を得なければならないものとする。

2 □ 準会員の入会の時期は随時とする。

（準会員の会費）

第4条 □ 準会員は、年会費として5万円を毎年度会長が指定する日までに納入するものとする。

2 □ 入会当初の年会費は、前期入会の場合は全額、後期入会の場合は半額とする。

3 □ 準会員が年度途中で退会した場合は、年会費は返還しないものとする。

（準会員の期限及び退会）

第5条 □ 準会員は、入会后1年を経過する日までの間に正会員としての入会手続きを行うものとする。但し、特別の事情があると理事会が認めた場合は、1年間に限り準会員を延長することができるものとする。

2 □ 準会員は、退会しようとするときは、退会届（別紙様式2）を会長に提出しなければならない。

（協会活動への参画）

第6条 □ 準会員は、建築会の実施する定時総会、新春会員交流会及び月例会等の事業に参加することができるものとする。但し、総会における議決権は付与されない。

（委任）

第8条 □ この要綱に定めるもののほか、必要な事項は理事会で定めるものとする。

附則

この規程は、平成29年12月7日から施行する。

